

# World's Window

さあ、窓を開けて世界をのぞいてみようよ



## Vol.64

### ポートランド



世界の国々や地域、文化を紹介するコーナー「ワールズ・ウィンドウ」！案内役は、国際交流員のローラ・スタンリーさんとカレン・イトンさんです。

**Hello!ローラです。今回は、わたしのふるさとフッドリバーに近い「ポートランド市」についてご紹介します。皆さんがフッドリバーへ来る際は、ポートランド空港へ必ず立ち寄るのでご存知の方もいらっしゃると思いますが、全米一環境に優しい都市なんですよ。**

私が育ったところは、フッドリバーバレーにあるフッド山のふもとのパークデールという小さな町です。振りかえってみると今はそこで育ったことを良かったと思っていますが、高校を卒業するまでは、町から出たくてしょうがありませんでした。なぜならば私のふるさととは小さく、なにもないところだと感じていたからです。

そこで私は、シアトルのダウンタウンに行き、シアトル大学でジャーナリズムの学士号を取得するために4年間をそこで過ごしました。卒業後はなかなか仕事が見つからず、フッドリバーバレーに戻ってきました。そしてやっとフッドリバーから東へ1時間、パークデールから1時間半のオレゴン州最大の都市ポートランドで仕事を見つけることができました。もちろん何度も行ったことがありましたが、引越すまではこんなに魅力がある街だとは知りませんでした。この中では書ききれないほどポートランドにはたくさんの魅力があります。そこで私が気に入っていることをいくつか紹介しましょう。

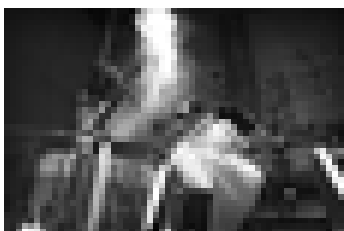
ポートランドは、アーティスト、デザイナー、ミュージシャンなどで溢れる若者文化（ポップカルチャー）の温床としてよく知られています。1週間のうちに数晩は、ミュージックライブが行われています。アメリカの有名なバンド「ザ・シンズ」や「モDESTO・マウス」などはポートランドをふるさとと呼んでいます。そしてゾンビやスター・ウォーズなどの映画祭や新



△ポートランド市内の映画館

しい映画祭が毎週末行なわれているようです。その上、歴史的な映画館が多く、手造りのピザを食べたり地ビールを飲みながら3ドルで映画を見ることができます。

ビールに関して言うと、ポートランドは、全米一、実は世界一、人口一人当たりに対する地ビール醸造所の数が多い都市です。ポートランド市境界付近には30の地ビール醸造所があります！また、ポートランドでは、地元で焙煎した有機栽培のフェアトレードコーヒーを出している一風変わったカフェで溢れています。コ



△地元のビール醸造所



△ポートランドで焙煎されたコーヒー豆

ーヒーの中心地は、シアトル（1971年スターバックス1号店が開業した地）から、現在はポートランドに移り変わっていると人々が信じ、「第3のコーヒーブーム」（スターバックスは第2のブーム）と言っている人もいます。それにバラエティーに富んだレストランもあり、その中の多くは新鮮な地元の食材を使った創作料理を提供しています。都市の至る所でファーマーズマーケットが毎週開かれています。

ポートランドはアメリカの中で最も環境に優しい都市とされ、有名な自然科学雑誌によって行われた調査で、2008年の総合1位にランク付けされました。また、ほかの雑誌や記事でもしばしば1位に選ばれています。さらに全米で自転車



△ペダルパルーザ自転車まつりのポスター  
通勤者数をもっとも多い都市とされ、自転車文化の中心地でもあります。自転車の映画祭、自転車のアートショー、自転車の祭りなどの自転車に関する多くのイベントがあります。

ペダルパルーザという自転車祭りの一環として、去年はポートランドにある仏教寺院を自転車で回るツアーが行われました。数年前ですが、参加者全員がスーパーヒーローや悪役に仮装し自転車に乗るイベントにわたしも参加したことがあります。ポートランド市長でさえも先月の1か月間は自転車通勤をしていました。

ポートランドの嫌なところは、1年のうち約9か月間はほとんど雨が降っているということです。でも、このことは人口が増えないという点では良い面とも言えます。（さもないとロサンゼルスと同じように人で溢れ、ごみごみしてしまうでしょう。）それに雨のおかげでいつも緑に溢れています。良いところは鶴田町と姉妹都市であるフッドリバーに近いことです。ポートランド市民は美しい自然のあるフッドリバーへ日帰り旅行を頻繁にしています。わたしも少し大人になったので、今ではフッドリバーの美しさ感謝しています。ちょうど今の時期は緑が美しく、フッドリバーバレー周辺ではさまざまなレジャーを楽しむことができます。



△屋外ホームパーティー（フッドリバー）